

産地交付金の主な見直し内容

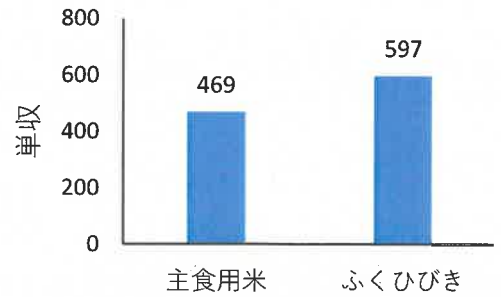
徳島県農林水産部 令和6年10月

- 令和7年度に向けて、メニューを整理し、シンプルでわかりやすい内容にするとともに、メリハリある支援を行うことで、より効果的に産地育成を支援していきます。

① 飼料用米への支援

多収品種で飼料用米の生産に取り組み、**多収に向けた施肥管理**を行う農業者を支援します。

(kg/10a)



本県における令和5年度の主食用米とふくひびき（多収品種）の単収比較

② 高収益作物への支援

各地域農業再生協議会が**指定する3品目（基幹作）**を対象に、**生産性向上**に取り組む農業者を支援します。



雨よけ栽培による秀品率の向上

③ 麦・大豆への支援

排水対策、適期播種に加えて、生産性向上に取り組む農業者を支援します。

表-1 「さとのそら」平均収量（単位：kg/10a）

年度	法人平均収量	県小麦平均収量	対比
R4	527	422	125%
R5	492	420	117%

排水対策の徹底や土作り、効率的な施肥の実施により県平均を超える単収を実現した事例

引用:農林水産省 [令和5年度全国麦作共励会表彰事例](#) 2024/10/9

④ 生産性向上への支援

飼料用米（一般品種含む）やWCS等の生産性向上に取り組む農業者を支援します。

（例）温湯消毒
側条施肥
スマート農業技術の活用



防除用ドローンや水管理システムによるスマート農業の実践

※ 支援メニュー、対象、単価、要件等について、今後の国との調整等の結果により、修正が生じ得ることにご注意ください。